

記載例 (胎児用)

申請書は、死胎児1人につき1枚必要です。

令和〇〇年〇月〇〇日

小田原市長宛

改葬先の墓地の
使用者等について
記載してください。

改葬許可申請書

法律第5条及び同法施行規則第2条の規定により次のとおり申請します。

申請者住所 〇〇県△△市■■■**番地の*

平日の日中に連絡
の取れる番号を
記載してください。

署名 小田原 太郎

申請者の署名が必要です。

電話番号 ***-****-****

死胎児との続柄 妹の夫

死胎児から見た続柄。死胎児が兄なら「弟」、伯父なら「弟の子」など。

墓地使用者等との関係 本人・その他(その夫)

(改葬前)

※本人以外の場合は、墓地使用承諾が必要です。

父母	本籍	〇〇県▲▲市□□**丁目***番地	
	住所	〇〇県▲▲市□□*丁目*番*号	
	氏名	(父) 足柄 亀吉	(母) 〇〇〇〇〇〇
申請者の 捨印	性別	和暦で記載してください。	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女 ・ 不詳
	死胎児 分べん年月日	昭和 35 年 5 月 10 日	焼骨の場合は、納骨されている墓地ではなく、火葬場を記載してください。(火葬場が不明の場合は、「不詳」としてください。) 土葬の場合のみ、墓地を記載してください。
埋葬又は火葬の場所 (焼骨の場合は火葬の場所)	所在地	神奈川県小田原市久野3664番地の8	
	名称	小田原市斎場	
埋葬又は火葬の年月日	昭和 35 年 5 月 日 以下不詳		
改葬の理由	<u>墓地新設のため</u> ・ その他 ()		不明な箇所は「不詳」又は「〇〇以下不詳」と記載してください。
改葬の場所	所在地	〇〇県△△市■■■**番地の**	
	名称	△△霊園	

証 明 者	上記死胎児について 埋葬・ <u>焼骨を収蔵</u> していることを証明します。	
	墓地管理者等住所 神奈川県小田原市□□**番地の*	
申請者が改葬前の墓地使用者等ではない場合は、改葬前の墓地使用者等から「墓地使用者等承諾欄」の記載を受けてください。	名 ▲▲寺 代表 相模 一郎	印

諾 用 者 等 欄	墓地使用者等住所 〇〇県▲▲市□□*丁目*番*号
	署名 足柄 鶴子

令和〇〇年〇月〇〇日